

「みどり・市民ネット」は「●市民参加と情報公開による市民本位の市政の実現●市民にわかりやすく開かれた議会をめざす●地方分権時代にふさわしい意思決定・チェック機関として議会を活性化●それぞれの政治的立場や見解の違いを尊重し協力・協働」を基本姿勢とする超党派の6人会派です。所属議員は独自に活発に活動しています。

かんと 漢人あきこの 市議会レポート NO.128

2012.7.10 発行



●連絡先 市民自治こがねい 小金井市本町2-19-36 Tel 042-316-1619

報告 第2回 定例会

5/31～6/25

久しぶりに会期を延長しないで予定通りに終わりました。

今回は一般会計補正予算を全会一致で可決しましたが、これも珍しいことです。緊急雇用対策事業や給食の放射能測定強化など。一方で、事務のミスに伴う契約議案や補正予算、商工会からの要請もあり東小金井駅西口改札に関する影響調査の補正予算など追加議案がバラバラと提案され、これもちょっと異例のことです。

インターネット中継

ユーストリーム方式で試行中。
録画もご覧になれます。

小金井市議会ユースト で 検索

議会の日程

7/10(火)11(水)20(金)
議会運営委員会
24(火)建設環境委員会
8/1(水)厚生文教委員会
6(月)議会運営委員会
8(水)総務企画委員会
22(水)ごみ処理施設建設等
調査特別委員会
23(木)議会運営委員会
27(月)庁舎建設等調査特別委員会
29(水)議会運営委員会
9/3(月)第3回定例会開会・本会議
☎ 議会事務局 042-387-9947

議員の報酬 知らない...88%

月額
49万円

4月から5月にかけて、議会として無作為抽出2000人の市民アンケート「市議会に対する市民の意識調査」を行い、506人のご協力をいただきました。

特徴的な気になる結果をご紹介します。

民主主義の大事な“道具”である議員や議会は、市民がもっと知って使いこなさなくちゃ、モッタイナイ！！ そのために議会改革に積極的に取り組んできました。そして、いま、小金井市議会では来年2月をめざして「議会基本条例」を策定中！市民が使える条例をめざしています。

* 議会基本条例策定状況・アンケート結果全体は市議会HPで公開準備中。

- ・市議の名前を誰も知らない 26%
- ・市議に意見や要望を伝えていない 85
- ・市議の活動を知らない 57
- ・議会に行ったことがない 90
- ・議会の改革は必要ない 2

* 小数点以下四捨五入

もっと知って、使いこなそう！ 議会 & 議員

〈収入〉	議員報酬 (小金井市、ボーナス含む)	8,202,600
〈支出〉	税・国民年金・国民健康保険	1,570,163
	共済(議員年金)★	156,800
	市民自治こがねい会費・寄付	720,000
	漢人あきこと自治する会会費・寄付	601,000
	生活費・活動費など	5,154,637
	計	8,202,600
	政務調査費	360,000 → 1人月3万円。

★自治体議員の議員年金が昨年6月で廃止になり、掛金(78400円/月)の天引きがなくなりました。すでに年金をもらっている議員OBは守られ、自治体の負担も増えるなど問題の多い廃止内容です。

2011年度 漢人の 収支報告

議員の調査研究活動への市の補助金

*前年までの収支はホームページ参照

漢人の一般質問から

…6/7に行いました

1960年生れ/緑町在住
建設環境委員/議会運営委員/庁舎建設等
調査特別委員
市民自治こがねい共同代表/みどり三多摩
運営委員/「緑の党」結成準備委員世話人



① 給食からの「内部被ばく」をゼロに

3. 11によって原発の危険性、放射能被害の深刻さを多くの方が知り、放射能測定器の設置が全国的に増えています。小金井市の22年間の市民測定室の活動は貴重な経験として注目されています。

新たに消費者庁からの放射能測定器の貸与が決まりました。市民測定室との調整が不十分な点を指摘し、給食測定の強化内容を確認し、最大限の活用を求めました。

市長 市民測定室の人たちには説明が遅れて申し訳なかった。

危機管理担当部長 非常勤職員2名で保育園と学校の給食食材を一日4検体測る。即日HPにアップ。残りの3日と5時以降の活用は検討していない。

学校教育部長 食材の選定は栄養士と保護者の意見を聞き教育委員会が決定。使用頻度・量が多いもの。放射能が検出されたら、**内部被ばくをゼロに近づける**ということから使用は控える。

答弁

この答弁は画期的!!

② 市施設の「指定監視」業務中の負傷事故などの把握と再発防止を

4月に駐輪場で発生した、指定管理業務中のシルバー人事センター職員が大怪我をした事故が市に報告されていませんでした。他の施設も含め、再発防止を求めました。

市議会議員の定数削減を求める陳情書と2人削減の条例

否決!

46年ぶり!の政策的な公聴会を開催し、4人の方の公述も伺って結論を出しました。

陳情が賛成6人のみで否決された直後に、自民党から2人削減の条例案が提出されましたが、これには削減賛成の議員からも疑問の声が出て、キッパリ否決となりました。議員は減らすよりも質を高める必要があります。コストだけが問題なら報酬削減が先でしょう。

「大飯原発」の再稼働を行わないことを求める意見書

可決!

大きな反対の声にもかかわらず再稼働が強行されてしまいましたが、小金井市議会は、6/11に再稼働反対の意見書を賛成多数で可決し、政府に送りました。小金井では自民党も公明党もこの意見書に賛成でした。脱原発をめざす人が7~8割という世論はしっかりと定着しているのに、変わらないのは〇〇だけ。

議会報告会

8/19 (日) 夕方6時~

@カエルハウス(武蔵小金井駅南口7分)

片山かおる&漢人あきこの議会報告会

◆気になる議案の採決結果 ○賛成 ×反対 △退席 ○数字は人数 議長は可否同数の時以外は採決に加わりません	みどり・市民ネット ⑤					共産 ④	民・社 ④	公明 ④	自民 ④	改革 ①	
	漢人	片山	田頭	青木	野見山						
「大飯原発」の再稼働を行わないことを求める意見書 可決	○	○	○	○	議長	○	×3 01	○	○	×	
生活保護制度の冷静な報道と制度が後退しないことを求める意見書 否決	○	○	○	○		×	○	△	×	×	×
給食食材の安全・安心の確保を求める陳情書 可決	○	○	○	○		○	○	○	×	×	×
市議会議員の定数削減を求める陳情書 否決	×	×	×	×		○	×	×	×	○	○
子ども・被災者支援法案の充実を求める意見書 可決	○	○	○	○		○	○	○	×	01 △3	○

共産党/森戸 関根 水上 板倉
自民党/遠藤 中根 露口 中山

民主党・社民クラブ/村山 武井 宮崎 鈴木
改革連合/篠原 (敬称略)

公明党/宮下 紀 小林 渡辺